

しろくまだより-特集号-



- 温暖化で絶滅の危機『しろくま』を救え in やつしろし -

編集/発行 2011.7.22 八代市環境課 TEL33-4114

《今回の主な記事》

- ・《特集》節電について
- ・熱中症にはくれぐれもご注意ください！
- ・資源物の『休日受け入れ実験』を実施しています。

今年も暑い夏の到来です。エアコンの使用などにより、エネルギー消費が大きくなる季節ですが、原発事故の影響により、電力需給がひっ迫する事態が懸念されています。

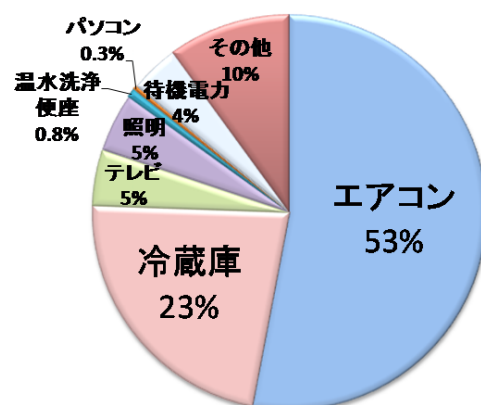
このような状況を踏まえ、今回は、各家庭で出来る『節電』の具体的な取組について紹介します。出来ることから、無理のない範囲で『節電』に取り組みましょう！

節電の基礎知識

夏の日中（14時頃）には、在宅世帯は平均で約1,200W（ワット）の電力を消費しており、そのうちエアコンが約半分を占めています。外出中の世帯でも、冷蔵庫、温水洗浄便座、待機電力などにより、平均で約340Wの電力を消費しています。

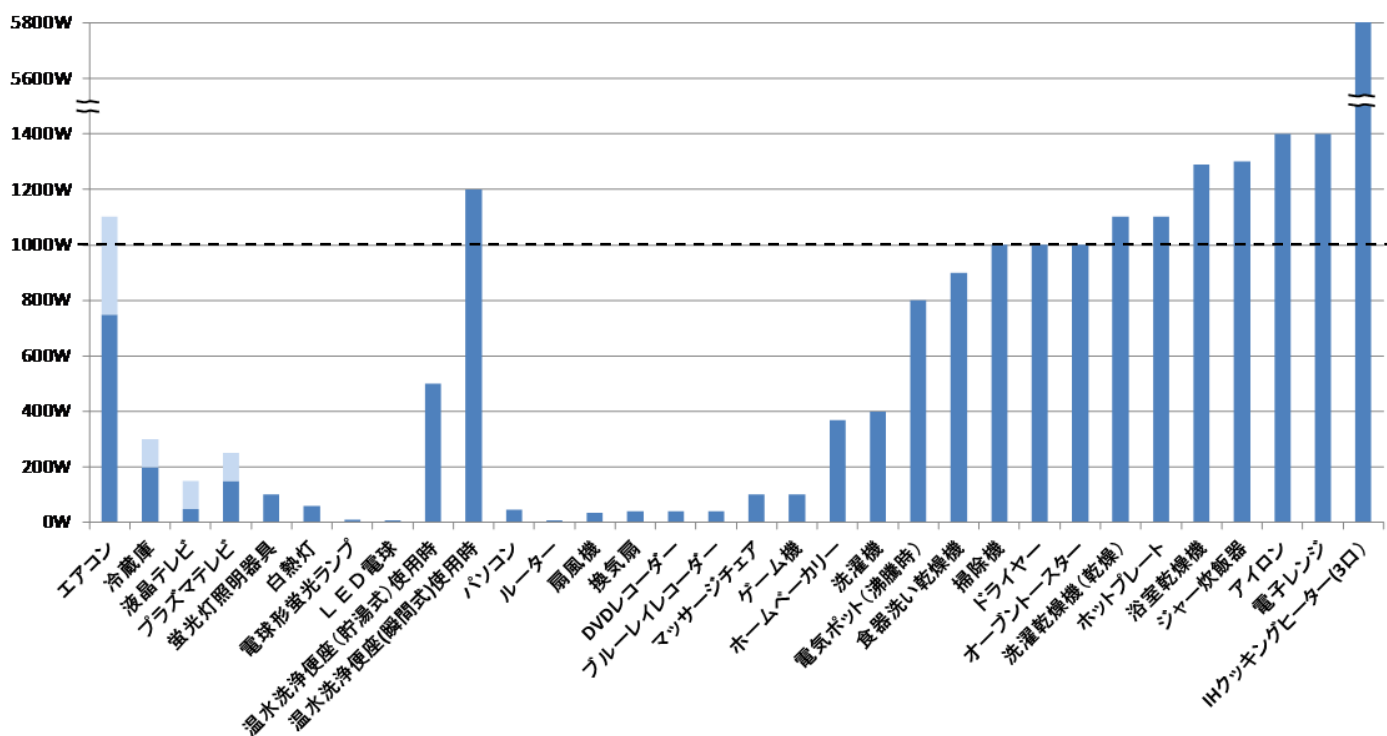
家庭には1,000Wを上回る電気製品がたくさんあります。消費電力の大きい電気製品は、無駄なく上手に使いましょう。

【夏の日中(14時頃)の消費電力(全世帯平均)】



出典：資源エネルギー庁推計（数値は最大需要発生日を想定）

【家庭で使用する主な電気製品の定格消費電力（例）】



出典:資源エネルギー庁調べ

家庭で出来る『節電対策メニュー』

“もったいない”をキーワードに我が家の『節電対策メニュー』を作り、家計にも地球にもやさしい節電に取り組みましょう♪

節電対策メニュー

節電効果

エアコン



- ① 冷房時の設定温度は28℃を目安にしよう。すだれやよしずなどで日差しを和らげるのも、節電につながります。

削減率：10%
削減消費電力：130W
※設定温度を2℃上げた場合

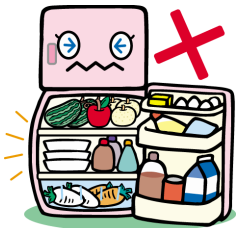


- ② 無理のない範囲でエアコンを消して、扇風機を使用しよう。

※ 除湿運転やエアコンの頻繁なオン・オフは電力の増加になるので注意しましょう。

削減率：50%
削減消費電力：600W

冷蔵庫



- ③ ものを詰め込みすぎず、冷蔵庫の設定温度を「強」から「中」へ。扉を開ける時間をできるだけ減らそう。

削減率：2%
削減消費電力：25W

照明・テレビ



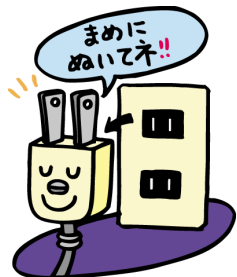
- ④ 人がいない部屋のあかりは消し、夜間も照明の使用をできるだけ減らそう。

削減率：5%
削減消費電力：60W

- ⑤ テレビは、省エネモードに設定し、画面の輝度を下げよう。また、必要な時以外は主電源を切ろう。

削減率：2%
削減消費電力：25W

待機電力



- ⑥ リモコンの電源ではなく、本体の主電源を切ろう。使わない家電はコンセントを抜こう。

削減率：2%
削減消費電力：25W

※ 節電効果は、在宅世帯の日中の平均消費電力（14時：約1200W）に対する削減率と削減消費電力の目安です。（資源エネルギー庁推計）

その他の節電対策メニュー

○ 省エネ家電に買い替えましょう。

最新型の電気製品は従来のものに比べ消費電力が少なく、買い替えると大きな節電効果があります。統一省エネラベルを参考に省エネ家電を購入しましょう。ただし、お使いの電気製品をより大型のものに替えると消費電力が増えることもありますのでご注意ください。

【統一省エネラベル】



ほかにもいろんな節電があります。我が家オリジナルの節電方法で、無理なく楽しく節電しましょう♪



熱中症にはくれぐれもご注意ください！

全国的に節電が呼びかけられています。節電を意識するあまり、健康を害することのないようご注意ください。気温が高い日や湿度の高い日には無理はせず、適度に扇風機やエアコンを使用し、熱中症の予防に努めましょう。

熱中症の予防法 ▶ 熱中症の予防には、「水分補給」と「暑さを避けること」が大切です！

水分・塩分補給

- こまめな水分・塩分の補給
- ※ 高齢者などの方は、のどの渇きを感じなくても、こまめに水分補給をしましょう。

体調に合わせた対策

- こまめな体温測定（特に体温調整が十分でない高齢者、子どもなど）
- 通気性の良い、吸湿・速乾の衣服着用
- 保冷剤、氷、冷たいタオルなどによる体の冷却

熱中症になりにくい室内環境

- 扇風機やエアコンを使った温度調整
- 室温が上がりにくい環境の確保
- こまめな室温確認、暑さ指数*の確認
- ※ 暑さ指数は、国や県のホームページに掲載されています。

外出時の準備

- 日傘や帽子の着用
- 日陰の利用、こまめな休憩
- 通気性の良い、吸湿・速乾の衣服着用

※ 市のホームページ等にも熱中症についての情報を掲載しています。また、県のホームページでは“暑さ指数”や“熱中症発生状況”等の情報も掲載されていますので熱中症の予防に是非ご活用ください。

住宅用太陽光発電システム設置費補助金について

八代市では、自然エネルギーの普及・利用促進を図るため、住宅用太陽光発電システムの新規設置に対する補助を行っています。平成23年度の補助額は、1kWあたり15,000円で上限が50,000円です。国（48,000円/kW、上限479,520円）、県（1件50,000円）の補助金との併用が可能です。なお、本市の補助金は、着工前の申請が必要であり、予算の範囲内で先着順に受け付けています。

～シリーズ～「きれいなまちづくり協定」の締結団体紹介

【団体名】 二見洲口町老人クラブ
【代表者】 会長 田中 清治 さん
【主な美化活動の内容】

二見洲口町老人クラブは、地区内の道路をはじめ、竜宮神社や肥薩おれんじ鉄道 肥後二見駅周辺の清掃美化作業を実施されています。会員の平均年齢が80歳以上と高齢にもかかわらず献身的に美化活動に取り組み、町内の環境美化に貢献されています。また、平成17年には、永年にわたる活動が評価され、市の環境美化推進善行者表彰を受賞されています。

【団体名】 山ノ口ホテル会
【代表者】 会長 山口 研也 さん
【主な美化活動の内容】

山ノ口ホテル会は、下大野川の五島橋付近にあるホテル観賞場一帯や通学路などの除草、清掃作業を実施されています。特にホテル観賞場については、二見小学校の児童が「河川の生物調査」に訪れるため、安全管理にも協力されています。昨年は、永年にわたり美化活動に尽力されたことが評価され、市の環境美化推進善行者表彰を受賞されました。

『ごみ非常事態宣言』 継続中

資源物の『休日受け入れ実験』を実施しています。

八代市清掃センターでは、燃えるごみの減量化促進及び市民の利便性の向上を目的として、6月から毎月1回、第4日曜日に資源物の無料受け入れ実験を実施しています。

6月26日には、103家族の方が、資源物を持ち込まれました。みなさんもこの機会を有効にご利用下さい。

8・9月の受入日は、8月28日（日）、9月25日（日）です。

【持ち込める物】 資源の日収集に出すことができる21品目と発泡スチロール、洗面器・衣装ケースなどのプラスチック類（塩ビを除く）、廃食用油、カセットテープ・ビデオテープです。

【費用】 無料

【受入時間】 午前9時～午前12時

【受入場所】 八代市清掃センター北側

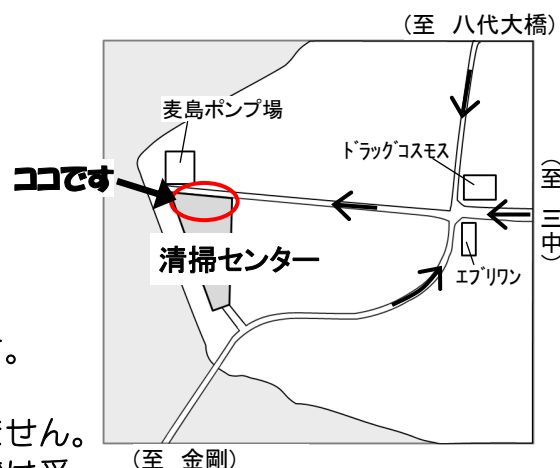
※当日は正門からの出入りは出来ません。センター北側（麦島ポンプ場側）に直接お越しください。

【注意点】

- ・ 八代市内の一般家庭からの持ち込みのみ受け入れます。
- ・ あらかじめ『分別』をして持ち込んでください。
- ・ 布団・毛布類、カーペット類、カーテンは持ち込めません。
- ・ 収集事業者や事業所から出された物は、今回の実験では受け入れの対象といたしません。

※ 上記については、市のホームページにも詳しく載せてあります。

【お問合せ先】 ごみ対策課 電話 32-4675



「資源の日」の出し方Q & A

【質問】 納豆が入っている容器（白色のトレイ）の出し方はどうすればいいの？

【回答】

納豆が入っている容器（白色のトレイ）は、きれいに洗ったあと、着色されたトレイと同じように『**その他のプラスチック製容器包装**』として出してください。

【理由】

納豆の容器も白色トレイですが、納豆をつくる納豆菌は、非常に熱に強い菌であるために、リサイクルの過程で、すべて取り除くことができません。

リサイクルされた白色トレイに納豆菌がついていると、使用された食品へ悪影響を及ぼす可能性があります。そのため、本市では、白色トレイとしてではなく、『**その他のプラスチック製容器包装**』として回収することにしています。

8月7日（日）、9月4日（日）は『やつしろ環境の日』です！

八代市では、毎月第1日曜日を『やつしろ環境の日』、『やつしろ健康の日』としています。地球が喜ぶ生活をおくること（CO₂ダイエット）は、私たちの体も喜ぶ生活（体重ダイエット）につながります。通勤やご近所への買い物時には自転車を利用してみるなど、環境や健康面を考えたライフスタイルに変えていきましょう♪

